

【マグジサリシレート® のメカニズム】

大石一二三博士のプロシーディング(論文)より

「海藻由来の免疫賦活剤及び抗炎症剤 マグジサリシレート®」

南極近海(チリ沖)に生息する天然コンブ・ダーヒリア・アンタークティカ100gから、わずか80gしか取れない貴重な成分マグジサリシレート®。この成分はサリチル酸骨格にマグネシウムが1分子結合した物質で他の褐藻類(モズクやワカメ)にはないCOX-2(シクロオキシゲナーゼ2)選択的阻害活性を示します。

痛みが発生している部位には痛みが発生している部位には炎症が起こっています。炎症が起こるとCOX-2という酵素が発生し、炎症を促進させます。そこで解熱鎮痛剤のアスピリンやインドメタシンなどの非ステロイド性抗炎症薬(NSAIDs)などを使用することで炎症を抑えることが出来ますがNSAIDsはCOX-1という細胞内に存在し胃粘膜の保護などに関与している酵素も同時に抑制してしまうため、胃が荒れるなどの症状を引き起こす場合があります。しかし、マグジサリシレート®は副作用の無い抗炎症作用を持つ物質で、選択的にCOX-2だけを抑制することが出来るため、炎症や痛みだけを抑えることが出来ます。

解放・驚き・感激 の マグジサリシレート®のシステム

悩める30名モニターがほぼ100%効果を実感した驚きのメカニズム

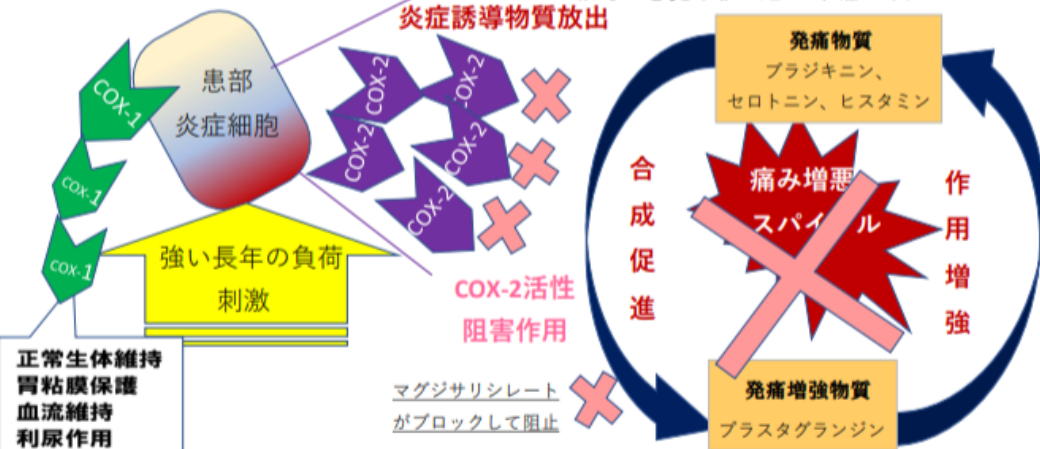
鎮痛・炎症のメカニズムから知るマグジサリシレート®の働き

正常生体維持のサポートしながらお悩み軽減へ

特許成分マグジサリシレート®が痛みのスパイラルの原因Cox2活性を阻害する

鎮痛・炎症のメカニズム

痛みの情報は、発痛物質によって痛みの電気信号が感覚中枢を通じて大脳に伝わる



配合製品の一例

マグジサリシレート® 特許登録(特許第5147218号)

発明の名称:海藻由来の免疫賦活剤及び抗炎症剤

マグジサリシレート®は、褐藻類から抽出された副作用の無い抗炎症作用を持つ物質です。



※マグジサリシレート® はハイドロックス株式会社の特許成分です。

解放・驚き・感激
 マグジサリシレート®

スキンローション
 F R A

内容量:30ml

保存方法:高温、多湿を避けて保存してください
 原材料:精製水、褐藻エキス(フコイダン、マグジサリシレート®)、エタノール、BG、ベンチレングリコール、フェノキシエタノール

Point

使用方法:入浴後、気になる部分に2~5プッシュを塗り、5分ほどすり込むようにマッサージしてください。使用しはじめはMgs特有の臭いがしますが、しだいに臭いはなくなります。